

第31回 日・韓・中ジュニア交流競技会 和歌山大会を開催します

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPPO(正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 遠藤利明)は、日本・韓国・中国の高校生トップアスリートが集う標記競技会を和歌山県で開催します。



<平成30年度・第25回茨城大会の様子>

本競技会は、東アジア諸国との青少年スポーツ交流を促進し、相互理解を深めるとともに競技力の向上を図ることを目的とした、日・韓・中3カ国のジュニア世代のハイレベルなアスリートが集結する総合競技大会として、平成5年度からスタートし、今年で31回目を迎えます。コロナ禍により令和2～4年度は中止になったため、4年ぶりの開催となり、日本での開催は、平成30年度の第25回茨城大会以来6年ぶりとなります。

過去の競技会には、現在も国際大会で活躍しているアスリートも参加しており、今大会にも年代別の日本を代表するチームや、インターハイで上位に入賞した国内トップレベルの選手など、未来を担うアスリートが数多く参加します。



<平成30年度・第25回茨城大会の様子>

■大会概要

○大会名称

第31回日・韓・中ジュニア交流競技会 和歌山大会

○大会日程

令和 5(2023)年8月23日(水)～29日(火)

○実施競技(11競技)

陸上競技、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ラグビーフットボール

○参加選手

日本選手団、韓国選手団、中国選手団、和歌山県選手団 計 988 名

○開会式

日時:令和 5(2023)年8月24日(木) 18:00開会

会場:和歌山県民文化会館

○添付資料

開催要項、全体日程、競技日程、開会式次第、日本選手団名簿

◆JSPO(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSPOは、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSPOでは、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。


▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>

▶ 事業概要パンフレット

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約15分)

▶ JSPO中期計画2023-2027

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid149.html#01>

 **JSPO** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSPO OFFICIAL PARTNER

 **asics**

大塚製薬

 **MIZUNO**

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

 **ニチバン**

日本文化出版

 **図書印刷**

時事通信

 **THE SUPER SPORTS**
XEBIO GROUP